

Hara Museum of Contemporary Art

Press Release 2011/01/27

原美術館と品川駅を結ぶアートバス「ブルンバツ！」
2010年6月6日[日]より毎週日曜日、運行開始。(アーティスト/鈴木康広)



「ブルンバツ！」アートワーク 鈴木康広
photo: Hirotaka Yonekura

この度、原美術館では、当館と品川駅を結ぶ無料ミニシャトルバス「ブルンバツ！」の運行を再び開始いたしました。前回(2008年7月から2009年6月までの1年間運行)に続き、ブルームバーグ L.P. のスポンサーシップにより実現する「ブルンバツ！」は、若手作家の支援と、より多くの人にアートを身近に感じてもらうことを目的とし、地域の人達がアートとふれあい、創造力とライフスタイルをより豊かなものにする機会を提供します。

2010年「ブルンバツ！」のアートワークは、日常のふとした発見をさまざまな手法でかたちにした作品が印象的なアーティスト、鈴木康広によるものです。2009年秋に羽田空港第1、第2旅客ターミナルにて開催されたパブリックアートの展覧会「空気の港」が好評を博したほか、2010年に開催された瀬戸内国際芸術祭への参加など、今後の活動も注目されています。

鈴木は今回、より多くの方々に原美術館やアートを身近に感じてもらおうと、「ブルンバツ！」のアートワークに向けて、原美術館の「窓」に着目しました。当館の外観を特徴付ける、大小さまざまな「窓」が施されたバスは、当館と連動するモバイルアートとして、利用者に新鮮な驚きを与え、ユニークなアート体験をさせてくれることでしょう。

【開催概要】

プロジェクト名 アートバス「ブルンバツ！」(英文表記: BloomBUS!)

アーティスト 鈴木康広(すずき やすひろ)

期間 2010年6月6日[日] - 2011年6月12日[日]

※運行期間を「Be Alive! —原美術館コレクション」展会期に合わせて延長いたしました。

主催 原美術館

東京都品川区北品川4-7-25 〒140-0001

Tel: 03-3445-0651 (代表) Fax: 03-3473-0104 (代表)

E-mail: info@haramuseum.or.jp ウェブサイト: <http://www.haramuseum.or.jp>

携帯サイト: <http://mobile.haramuseum.or.jp>

ブログ: <http://www.art-it.asia/u/HaraMuseum>

協賛 ブルームバーグ L.P.

協力 日の丸自動車興業株式会社
運行時間 毎週日曜日(美術館休館日は運休)
<品川駅発> 10:50/11:20/11:50/12:20/12:50/13:50/14:20/14:50/15:20/15:50/16:20
※品川駅乗車場所は、品川駅高輪口(西口)を出て左手に進んだ都営バス反96番バス停の先となります。黄色の看板と、黄色のウェアを着たスタッフが目印です。
<原美術館発> 11:35/12:05/12:35/14:05/14:35/15:05/16:05/16:35/17:05
運賃 無料
関連イベント 2010年11月28日[日]「鈴木康広 まばたきツアー@原美術館」(終了)

【コンセプト:美術館の窓から世界を眺める 文/鈴木康広】

<原美術館の「窓」に映る景色でバスを包む>

原美術館の個性的な「窓」に着目しました。バスを包み込むように美術館の窓のミニチュアを設置します。窓にはレンズをはめ込むことで景色が映り込み、奥行きが生まれ、あたかもひとつひとつの窓の中に小さな世界があるようなイリュージョンが生まれます。凹レンズやフレネルミラーの効果によって車窓からの風景が縮小します。美術館までのバスの道すがら来館者の視界に入る品川の景色が一変します。晴天の日には、地面に落ちる窓からの反射光が来館者をお迎えします。

<美術館とバスが連動する>

この作品を通して美術館の「窓」に親しんで頂くことで、展覧会での作品鑑賞の合間に美術館の窓から見えた景色や、窓から室内に差し込む光が新鮮に見えたとしたら、その瞬間「ブルンバツ！」と美術館が連動したモバイルアートが完成します。

【鈴木康広 略歴】

1979年静岡県浜松市生まれ。2001年東京造形大学デザイン学科卒業。
2001年に発表した公園の回転式遊具「グローブジャングル」を利用した映像インスタレーション「遊具の透視法」の発表をきっかけに、NHKデジタルスタジオの協力で「グローブジャングル・プロジェクト」を立ち上げ、日本各地の公園を巡回。その後、Ars Electronica Festival'02(オーストリア)、DEAF_03(オランダ)、Lille2004(フランス)など、国内外の多数の展覧会やアートフェスティバルに参加。そして紙の葉が空間に「まばたき」をしながら舞い落ちる「まばたきの葉」など、日常のふとした発見をさまざまな手法でかたちにした作品を国内外にて発表している。2005年より東京大学の研究者と協働し「デジタルパブリックアート」を創出するための基盤技術の研究に取り組み、昨春秋、羽田空港第1、第2旅客ターミナルにてパブリックアートの展覧会「空気の港」展を開催、好評を博す。2010年、瀬戸内国際芸術祭に出品。現在東京都在住。
オフィシャルサイト <http://www.mabataki.com/>

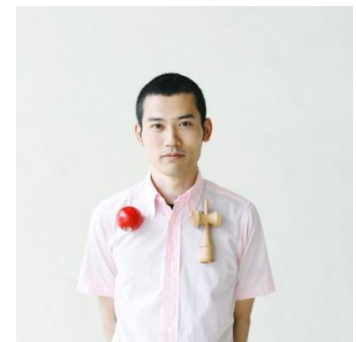


photo: Masako Nakagawa

【ブルームバーグ L.P. からのメッセージ】

最先端を行くコミュニケーション・カンパニーとして経済・金融情報を提供するブルームバーグ L.P. は、既存の枠を超えた革新的な教育文化活動を支援することで、国際的な評価をいただいて参りました。多岐にわたるフィランソロピー(社会貢献)プログラムを通じ、ブルームバーグ L.P. は、ストリートや公共のスペースでのダンス・パフォーマンスやアートインスタレーション、美術館での音声ガイドのサポートや若手作家の支援プログラムなど、今までアートと接点のなかった方々にもアートに触れる機会を提供し、現代アートをより身近に感じていただけるようお手伝いしています。原美術館とのコラボレーション「ブルンバツ！」を通じ、若手作家の育成に携わり、ユニークなアート体験の場を多くの方々にご提供できることは、ブルームバーグ L.P. にとって大きな喜びでもあります。

ブルームバーグ L.P. はフィランソロピープログラムを通じて、読み書きを教えるカリキュラムなど含む教育分野、健康・医療研究分野、社会事業、芸術、文化、公共の公園、そして環境問題などのあらゆる分野において、世界中の慈善事業や非営利団体のサポートをしています。

【本件についてのお問い合わせ】

原美術館 野田・松浦(広報) Tel: 03-3280-0679 Fax: 03-5791-7630 (いずれも広報直通/掲載の際には代表番号をご掲載ください。) E-mail: press@haramuseum.or.jp